

「コロナを経験した看護現場のいま」

～コロナで変わったこと、変わらなかったこと～

CNASの卒業生であり、看護×?(カンカケ)で活動中の4名に話題提供をしていただき、コロナ禍で感じたことや経験したことを現役学生・卒業生・教員の垣根を越えて、なんでも自由に話して、思いを共有しよう!というイベントです。カンカケは、兵庫県立大学臨床看護研究支援センターの連携研究員が中心となって企画・運営する勉強会です。看護についての対話を通して、まなびを楽しむ場です。



～カンカケメンバーからのメッセージ～

コロナで看護の現場が目まぐるしく変化したこの1年数か月看護にかかわる人それぞれがさまざまな経験をしてきました。そのエピソードを共有したい、話し合いたい、またはほかの人の経験を聞いてみたいという方にご参加いただくと嬉しいです。

対象

けやき会会員(卒業生・修了生、名誉会員、特別会員)
けやき会準会員(在校生)、兵庫県立大学看護学部教員

開催日時

5月16日(日) 13時～14時30分

講演会終了後より、けやき会総会を開催します。是非、総会にもご参加ください。

開催場所

オンライン(ZOOM)

- ・**事前登録制(5/13まで)**となりますので参加希望の方は、右記のQRコードから入力をお願いします。
- ・ZOOMのID、パスコードについては、後日メールでご連絡いたします。



参加費

無料

お申込み
お問い合わせ

兵庫県立大学同窓会けやき会

<http://www.keyaki-kai.com/index.php>

今年度の櫛まつり開催の可否は決定しておりません。詳細については兵庫県立大学看護学部HPをご確認ください。